

2022年9月14日

各 位

会 社 名 株式会社TSIホールディングス
代表者名 代表取締役社長 下地 毅
(東証プライム市場 コード番号 3608)
問合せ先 広報・IR室長 山田 耕平
T E L 03(6748)0002

当社子会社の機構改革及び人事異動について

当社子会社の機構改革及び人事異動を実施しますので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 機構改革の概要

2022年4月に策定した中期経営計画「TSI Innovation Program 2025」の達成に向け、当社グループはドメイン経営の組織構築を進めてまいりました。多様化する市場・価値観・ニーズに対して、「ウェルネス&ライフスタイル」「ストリート&カルチャー」「ファッションキャピタル」「デジタルジェネレーション」の4つの事業ドメインに区分し、各ドメインにおいて事業運営を円滑に実行するために、株式会社TSIの機構改革を実施するものです。

— 各事業ドメインにおける事業ディビジョン構成 —

① ウェルネス&ライフスタイル

・「ウェルネス事業ディビジョン」

ゴルフ事業に留まらず、スポーツ、フィットネス領域を切り口にコミュニティを形成しながら事業展開するグループ

・「ライフスタイル事業ディビジョン」

確立したブランドとしての軸を維持しながら、従来のアパレルに留まらない体験を提供できる、新しい事業デザインを構築するグループ

② ストリート&カルチャー

・「ストリート&カルチャー事業ディビジョン」

遊びの文化をベースに本格的なウエア&ギア、セレクト業態のブランド協業や MIX を通じてカルチャーを発信し、イベント体験や新たなブランドとの出会いの中でコミュニティ形成を含め、顧客価値を創造するグループ

③ファッションキャピタル

・「ファッションキャピタル事業ディビジョン」

高感度なアパレルを中核とし、トレンドと変化に対応しながらお客様とのエンゲージメントを獲得するために、百貨店・SC・EC の役割を再定義し、リアル店があることの強みを最大化していくグループ

④デジタルジェネレーション

・「デジタルジェネレーション事業ディビジョン」

デジタルネイティブ世代(Z 世代)に向け、多彩なスタイルの提案や同世代の共感、パルス型消費にフレキシブルに対応できる仕組みと仕掛けを創り、次世代のコミュニティと商圈を構築するグループ

2. 機構改革に伴う組織変更(2022年10月1日付)

(1) 第1事業ディビジョン

- ① 「ファッションキャピタル事業ディビジョン」に名称変更する。
- ② ビーディー事業部プロポーションボデイドレッシングセクションを、プロポーションボデイドレッシング事業部として改組する。
- ③ 第2事業ディビジョンよりサンエー・インターナショナル事業部(ボッシュ/ヒューエルミュージアムセクションおよびジルスチュアート事業を除く)を移管する。

(2) 第2事業ディビジョン

- ① 「ライフスタイル事業ディビジョン」に名称変更する。
- ② 第4事業ディビジョンよりラリン事業部およびアースカフェ事業部を移管する。

(3) 第3事業ディビジョン

- ① 「ウェルネス事業ディビジョン」に名称変更する。

(4) 第4事業ディビジョン

- ① 「ストリート&カルチャー事業ディビジョン」に名称変更する。

(5) 第5事業ディビジョン

- ① 「デジタルジェネレーション事業ディビジョン」に名称変更する。
- ② 第1事業ディビジョンよりビーディー事業部(プロポーションボデイドレッシングセクションを除く)を移管する。
- ③ ジルスチュアート事業とジル バイ ジルスチュアート事業を統合した One JILL セクションをビーディー事業部内に設置する。

- ④ 第2事業ディビジョンよりボッシュ/ヒューエルミュージアム事業部を移管し、ヒューエルミュージアムセクションに改組の上、移管する。

(6) SCM ディビジョン

- ① SCM 機能と生産管理機能を分割し、プロダクションディビジョンを新設する。
 ② SCM ディビジョンプロダクション部をプロダクションディビジョンに移管する。
 ③ SCM ディビジョン生産推進部をSCM ディビジョン SCM 推進部に名称変更する。

3. ㈱TSIの人事異動(2022年10月1日付)

氏名	異動後	異動前
野口 麻衣子	ファッションキャピタル事業ディビジョン長 兼 同ディビジョン アルページュ事業部長	第1事業ディビジョン長 兼 同ディビジョン アルページュ事業部長
押木 源弥	ライフスタイル事業ディビジョン長 兼 店舗開発/支援ディビジョン長	第2事業ディビジョン長 兼 店舗開発/支援ディビジョン長
仙座 学	ウェルネス事業ディビジョン長	第3事業ディビジョン長
松下一英	ストリート&カルチャー事業ディビジョン長	第4事業ディビジョン長
中村 晋	デジタルジェネレーション事業ディビジョン長 兼 ヒューエルミュージアムセクション長	第5事業ディビジョン長
松田 浩一	プロダクションディビジョン長	第2事業ディビジョン ボッシュ/ヒューエルミュージアム事業部長
吉田 真人	ファッションキャピタル事業ディビジョン プロポーションホテトレッシング事業部長 兼 デジタルジェネレーション事業ディビジョン ピーティエ事業部長	第1事業ディビジョン ピーティエ事業部長
伊藤 昭成	プロダクションディビジョン プロダクション部長	SCM ディビジョン プロダクション部長
山本 和人	SCM ディビジョン SCM 推進部長	SCM ディビジョン 生産推進部長

以上

— 参考 — 各事業ディビジョンにおけるブランド配置

① ファッションキャピタル事業ディビジョン

- ・アルページュ事業部
「アップワイザー・リッシュェ」「ジャスグリッティ」「リランドチュール」「マイストラダ」
「カデュネ」「アルページュストーリー」
- ・ナチュラルビューティーベーシック事業部
「ナチュラルビューティーベーシック」「エヌ ナチュラルビューティーベーシック」
- ・プロポーションボディドレッシング事業部 「プロポーションボディドレッシング」
- ・サンエー・インターナショナル事業部
「アドーア」「ヒューマンウーマン」「ル フィル」「ピンキー&ダイアン」

② ライフスタイル事業ディビジョン

- ・アングローバルインポートブランド事業部
「マーガレット・ハウエル」「エムエイチエル」「サンスペル」
- ・アングローバルブランドインキュベーション事業部
「ダイスアンドダイス」「セブンバイセブン」「キタン」「アンドワンダー」「イレヴ」「ザ
ライブラリー」
- ・ラリン事業部 「ラリン」 ・アースカフェ事業部 「アースカフェ」

③ ウェルネス事業ディビジョン

- ・第1事業部
「パーリーゲイツ」「マスターバニーエディション」「ジャックバニー」「セント・アンドリ
ユース」
- ・第2事業部
「ピン アパレル」「ニューバランスゴルフ」「エヌビービーウィークエンド」

④ ストリート&カルチャー事業ディビジョン

- ・ジャック事業部
「ステューシー」「ハフ」「ユニオン トーキョー」
- ・スタージョイナス事業部
「アンディフィーテッド」「ベイト」「フィギュア」「フォーゲットミーノッツ」
- ・上野商会事業部
「アヴィレックス」「ショット」「ビーセカンド」「ビーバー」「エルエイチピー」「ロイヤル
フラッシュ」「エルエイチピー」「ガーデン」「ドロシーラング」「マナスタッシュ」「吾亦紅」
- ・ナノ・ユニバース事業部 「ナノ・ユニバース」

⑤ デジタルジェネレーション事業部

・ハイブス事業部

「エトレトウキョウ」「メクル」「シャロル」

・ビーディー事業部

「フリーズマート」「ジルスチュアート」「ジル バイ ジルスチュアート」

・ローズバッド事業部 「ローズバッド」

・ヒューエルミュージアムセクション